

令和7年12月2日

文化ホール及びパイプオルガンの対応について

1. 概要

一時中断中のJR津田沼駅南口の再開発事業については、野村不動産株式会社から今年度中を目途に、旧「モリシア津田沼」の取り扱いについて今後の方向性が示される予定です。一方、示される方向性に「一時中断期間中の商業施設の部分的な再開」を想定した場合、足並みを揃えて早急に文化ホールの再開を計画する必要があることから、大規模改修工事を見据えた設計業務に着手いたします。

つきましては、今年度から来年度にかけての債務負担行為の設定および、現在設置されているパイプオルガンの保管等にかかる予算を12月11日の本会議にて追加議案として上程いたしますのでお知らせします。

2. 提案の内容

- (1)文化ホール大規模改修の設計費の債務負担行為：約8千万円
※令和7・8年度の2カ年の事業（方向性が示され次第、直ちに着手）
- (2)パイプオルガンの撤去費：約2千万円
※年明けに直ちに取り外します。

3. 想定した文化ホールの対応

- (1)想定した暫定再開の時期と期間
 - ①令和10年度中の再開から概ね10年程度
- (2)想定した大規模改修工事の時期
 - ①令和8年度中の契約締結

4. パイプオルガンの対応

暫定再開の方向性が出次第、検討します。

問合せ先

〈文化ホール・パイプオルガンについて〉

政策経営部総合政策課

電話：047-453-9222

〈再開発事業について〉

都市環境部都市再生整備室都市再生課

電話：047-453-7374